

調布市立小学校6年生及び中学校の保護者の皆様へ

## すべての中学校に校内通級教室を設置します

一人一人の子どもには、多様なニーズがあります。

「一人一人の子どもの、それぞれのニーズに対応する教育」が  
「特別支援教育」です。

調布市は、どの子どもも十分な教育が受けられ、共に学び、共に生きる社会を目指すとともに、その時点でのニーズに対応した多様な学びの場を提供します。

平成31年度は、中学校における校内通級教室の指導を推進します。

### 校内通級教室（特別支援教室）とは・・・

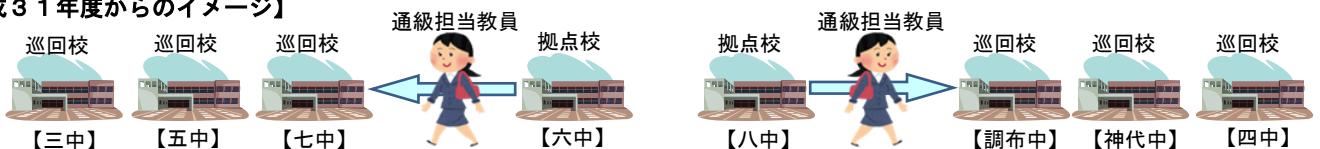
子どものニーズを踏まえ、特定の学びにくさやコミュニケーションの苦手さ等により通常の学級で困っている状況を改善します。

○普段は、通常の学級で学習します。

○通級担当教員が自校の校内通級教室に来室し、ニーズに応じた個別指導及び小集団指導を実施します。（週1～8時間）

○通級担当教員が在籍する学校を「拠点校」といい、通級担当教員が巡回して指導する学校を「巡回校」といいます。

#### 【平成31年度からのイメージ】



### これまで

- 平成30年度より、四中、六中、八中に校内通級教室を設置
- 校内通級教室拠点校は、1校（六中）
- 四中、六中、八中の通級利用生徒は、校内通級教室で指導を受ける
- 他の5校の生徒は、六中に移動して指導を受ける

### 平成31年度から

- すべての中学校に校内通級教室を設置
- 校内通級教室拠点校を2校に増設（六中、八中）
- すべての通級利用生徒は、自校の校内通級教室で指導を受ける

### 期待される効果

- 行き帰りの通学にかかる負担が軽減されるとともに、生徒が在籍校で過ごす時間が増え、授業の進度への不安が軽減されます。
- 学級への適応状況に応じた、きめ細かな指導が受けられます。